



大垣市政・経済記者クラブ 同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和5年6月9日（金） 岐阜県発表資料			
所属	担当課	担当者	電話番号
岐阜関ヶ原古戦場記念館	企画課企画連携係	小竹・若山	直通 0584-47-6070 FAX 0584-43-0420

九度山・真田ミュージアム×岐阜関ヶ原古戦場記念館 特別講演会・対談を開催します

岐阜関ヶ原古戦場記念館（以下「記念館」という。）の令和5年度夏季企画において、九度山・真田ミュージアムからの寄託品借受けや連携を行うことを記念し、九度山・真田ミュージアム名誉館長北川 央きたがわひろし氏の特別講演会及び小和田哲男おわだてつお記念館館長との対談を下記のとおり開催します。

記

- 1 日時 令和5年7月8日（土）13時～15時15分
- 2 会場 記念館3階セミナールーム（岐阜県不破郡関ヶ原町関ヶ原894-55）
- 3 定員 80人（応募多数の場合は、抽選により当選者を決定します）
- 4 参加費用 無料（別途、記念館への入館料が必要となります）
- 5 プログラム
 - (1) 特別講演会
 - ・講演者 北川 央（九度山・真田ミュージアム名誉館長）
 - ・時間 13時00分～14時00分
 - ・演題 「関ヶ原合戦後の豊臣家」
 - (2) 対談
 - ・対談者 北川 央（九度山・真田ミュージアム名誉館長）
小和田 哲男（岐阜関ヶ原古戦場記念館館長）
 - ・時間 14時15分～15時15分
 - ・テーマ 「豊臣から徳川へ」

6 申込方法

次の期間内に応募フォームまたは往復ハガキにてお申し込みください。

- (1) 期間 6月9日（金）～6月23日（金）※往復ハガキは6月23日（金）必着
- (2) 応募フォーム <https://sekigahara.pref.gifu.lg.jp/news/p5084/>（記念館公式HP）
- (3) 往復ハガキ 〒503-1501 岐阜県不破郡関ヶ原町関ヶ原894-55
岐阜関ヶ原古戦場記念館「特別講演会・対談」担当者宛
※住所、氏名（ふりがな）、電話番号、申込人数を明記してください。
※往復ハガキ1枚につき、2人まで応募できます。
申込人数が2人の場合は、2人目の氏名を明記してください。
- (4) 当落通知 申込期間終了後、速やかにメールまたは返信ハガキにて連絡します。
※応募多数の場合は、抽選により当選者を決定します。

北川 央（九度山・真田ミュージアム名誉館長）

（経歴）

1961年大阪府生まれ。神戸大学大学院文学研究科修了。
1987年から大阪城天守閣学芸員となり、主任学芸員・研究主幹などを経て、2014年から大阪城天守閣館長を務め、2022年3月末で退任。現在は九度山・真田ミュージアム名誉館長。
この間、東京国立文化財研究所・国際日本文化研究センター・国立歴史民俗博物館・国立民族学博物館・神戸大学・関西大学など多くの大学・博物館・研究機関で委員・研究員・講師を歴任。

（専攻）

織豊期政治史、近世庶民信仰史、大阪地域史

（著書）

「大坂城 秀吉から現代まで 50の秘話」（新潮社）、「大坂城と大坂の陣—その史実・伝承」（新風書房）ほか多数。最新刊に「大坂城をめぐる人々—その事跡と生涯」（創元社）

（監修）

歴史番組「そのとき歴史が動いた」（NHK）、「歴史街道～ロマンへの扉～」（朝日放送）、映画・舞台作品「プリンセス トヨトミ」「真田十勇士」ほか多数



九度山・真田ミュージアム（和歌山県伊都郡九度山町九度山1452-4）

2016年に開館した真田昌幸・幸村・大助の真田三代の物語を長く後世へ語り継ぐことを目的とした施設。

真田三代の軌跡と、14年間という真田幸村の生涯で一番長い月日を過ごした九度山での生活を、パネル展示とドラマ仕立ての映像により紹介。また、真田十勇士伝説のアニメシアターや当時の真田屋敷を模したからくり部屋など、子供から大人まで楽しめる施設となっている。

2022年7月には漫画「落第忍者乱太郎」の作者・尼子騷兵衛氏から氏所蔵の忍者用具等551点の寄託を受けた。

